

製品名: 平滑筋ミオシン重鎖 11 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87178**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:500
分子量	Calculated MW:227 kDa; Observed MW:255 kDa

抗原情報

遺伝子名	smooth muscle Myosin heavy chain 11
別名	AAT4; FAA4; SMHC; SMMHC
遺伝子 ID	4629
SwissProt ID	P35749
免疫原	ヒト平滑筋ミオシン重鎖 11 の合成ペプチド

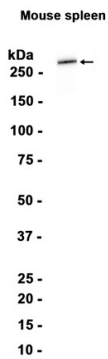
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ミオシン重鎖ファミリーに属する平滑筋ミオシンである。遺伝子産物は、2つの重鎖

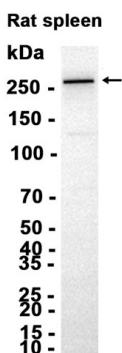
サブユニットと 2 対の非相同な軽鎖サブユニットからなる六量体タンパク質のサブユニットである。これは主要な収縮タンパク質として機能し、ATP の加水分解を介して化学エネルギーを機械エネルギーに変換する。ラット NUDE1 のヒト相同遺伝子をコードする遺伝子は、この遺伝子の逆鎖から転写され、その 3'末端は後者の 3'末端と重複する。16 番染色体のペリセントリック逆位[inv(16)(p13q22)]は、コア結合因子 β の N 末端から最初の 165 残基と平滑筋ミオシン重鎖の C 末端との融合からなるタンパク質をコードするキメラ転写産物を生成する。この染色体再編成は、M4Eo サブタイプの急性骨髄性白血病と関連している。選択的スプライシングによって、発現が異なるアイソフォームが生成され、その比率は筋細胞の成熟過程で変化する。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写産物バリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

画像データ



平滑筋ミオシン重鎖 11 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウスの脾臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。



AMRe87178 を 1:5000 で使用してラットの脾臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。